

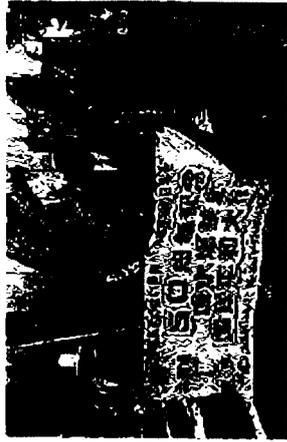
2008年5月17日(土曜日)

北海道のへん



「二〇〇八年原水爆禁
止国民平和行進 帯広
集会」(同十勝実行委員
会主催)が十五日、帯広
市で開かれ、約百人の市

平和が一番
渡邊さん語る
帯広集会



通し行進を街頭に市
の中心街を歩き平和行
進は、日、帯広市

民が参加しました。
この日の集会は、六百
に礼文島を出發した北海
道一環京コースの通し行
進者、渡邊正郎さん(東
京在住)の十勝入りを歓
迎して開かれました。

帯広原水爆代表の竹腰
三男さんは「最大の環境
破壊は戦争であり核兵器
です。何故核ミサイルで
核兵器廃絶を取り上げる
より訴えよう」と開会を
いじりました。

渡邊さんは「遺憾した
らびに一度『通し行進』
をしようと願い、念願が
かないました。私のほ
りは家族や仲間が作っ
てくれました。これを機に
七月二十四日までの七
十一日間、正気に歩き続
けたい。『平和が一番』
これを訴えていきたい」と
元気に話しました。

集会が閉幕した後、帯広
の中心街を行進し「核
兵器をなくせ」「憲法
九条を守ろう」と市民に
アピールしました。

日本共産党からは、稲
葉典昭帯広市議が運営を
いじりました。